

事業所名:グループホームたんぽぽハウス

作成日:平成 24年 2月 8日

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	本人の状態把握は、全職員で徹底されているが思いや意向の把握については、個々の職員での考えが混ざっており、共通認識がなされていない。	当施設では、アセスメント用紙を活用して本人の思いやニーズを把握し、ケア計画を定期的に行い、職員間で共通意識を図る。	アセスメント用紙活用の研修を週1回ケース検討会議を行う。	6か月
2	7	入居者様の問いかけに対して傾聴する。入居者様を人生の先輩と敬い、尊厳のある話し方を徹底する。	他入居者様に対して、耳を傾け満足して頂く。入居者様個々に合わせた接し方と話し方をする。	職員会議時に共通意識を持ち、入居者様という自覚を常に持つ事を意識づけをする。	6か月
3	36	プライバシー保護についての研修を行い、日々の入居者様に不快感を与えないよう声掛け・ケアが出来ている。	プライバシーに配慮する為、居室やトイレの戸を閉める。入居する時はドアノックをする。	運営推進会議で家族へ説明し、対策を考える。	6か月
4	49	重度の入居者様が入居していた為、外出が困難。最近では外出も億劫がる方もいる為、本人の状態に合わせていく。	月1回の買い物外出、ドライブ。年2回の外食を計画する。	毎月の行事計画に取り込む。	1か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。